2026年6月11日の電力需給

全国

△ 全国合計需要ピーク
10,623万kW
14時、106,231 MW（10エリア同時刻合計）

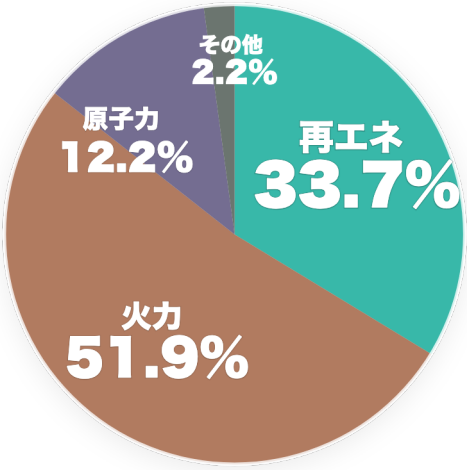
☀ 太陽光ピーク
4,908万kW
11時、49,083 MW（自家消費分除く）

≋ 風力ピーク
89万kW
18時30分、891 MW

◇ 再エネ最大需要比
58.8%
12時、需要に対する割合

↔ 最大受電エリア
東京
59.4 GWh

↔ 最大送電エリア
東北
32.7 GWh



概況

再エネ比率トップ

北海道 56.5%

42.3 GWh

出力抑制量

29.5 GWh

最大: 東北 10.4 GWh

揚水・蓄電の充電

45.3 GWh

発電構成比には含めない

日中の特徴

太陽光と夕方需要の時間差

多くのエリアで18-19時台に需要ピーク

- 需要ピークが最も大きかったのは東京で、14:00に3,330万kWでした。
- 再エネ比率は北海道が最も高く、発電電力量ベースで56.5%でした。
- 出力抑制は北海道、東北、中国、四国、九州。

項目	値	補足
再エネ発電量比率	**33.7%**	発電電力量ベース
再エネ発電量	**736 GWh**	太陽光・水力・風力・バイオマス・地熱
総発電電力量	**2,183 GWh**	発電構成比の分母
再エネ最大需要比	**58.8%**	12時
出力抑制量	**29.5 GWh**	最大: 東北
揚水・蓄電の充電	**45.3 GWh**	発電構成比には含めない

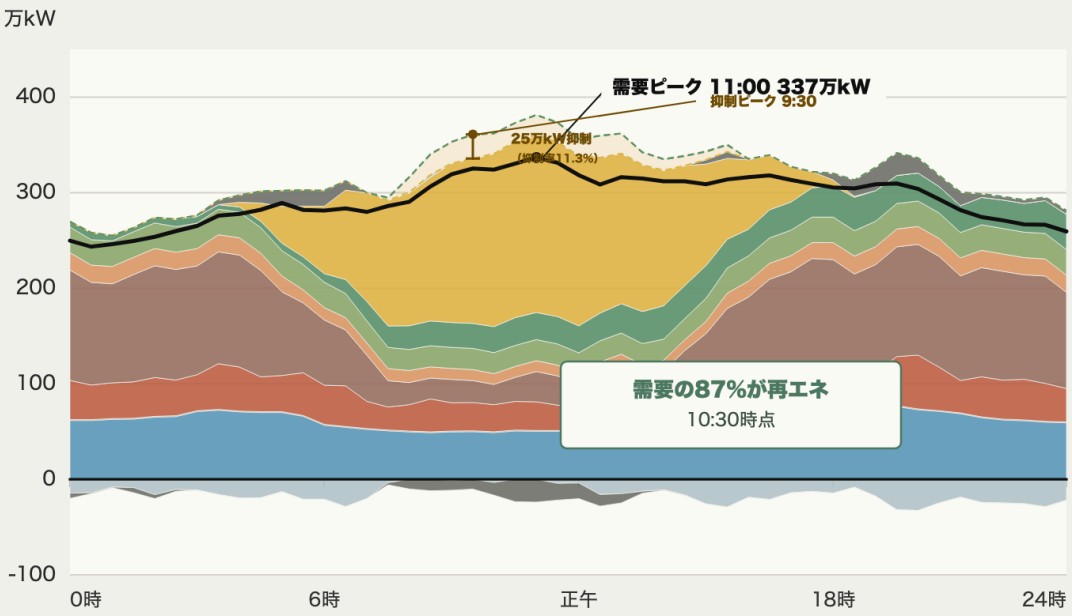
エリア	再エネ比率	再エネ発電量 (GWh)	出力抑制 (GWh)	連系線・その他 (GWh)
北海道	**56.5%**	**42.3**	**1.4**	**送電 3.6**
東北	**47.4%**	**111**	**10.4**	**送電 32.7**
東京	**22.9%**	**141**	**0.0**	**受電 59.4**
中部	**36.2%**	**112**	**0.0**	**受電 47.4**
北陸	**40.3%**	**33.1**	**0.0**	**送電 12.9**
関西	**28.6%**	**95.2**	**0.0**	**受電 22.7**
中国	**37.0%**	**57.3**	**10.1**	**送電 3.2**
四国	**38.5%**	**35.9**	**2.5**	**送電 27.8**
九州	**40.5%**	**107**	**5.1**	**送電 28.5**
沖縄	**10.0%**	**2.3**	**0.0**	—

2026年6月11日の供給実績

北海道エリア

再エネ
42.3GWh
（発電電力量ベース56.5%）

北海道エリア 2026年6月11日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 75GWh
（749万kWh）

再エネ	42.3GWh (56.5%)
太陽光	15.9GWh (21.3%)
水力	14.6GWh (19.5%)
風力	5.5GWh (7.4%)
バイオマス	6.0GWh (8.0%)
地熱	0.2GWh (0.3%)
LNG火力	8.9GWh (11.8%)
石炭火力	18.9GWh (25.2%)
石油等火力	3.7GWh (4.9%)
原子力	0.0GWh (0.0%)
揚水・蓄電	1.1GWh (1.5%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 1.4GWh

太陽光	1.4GWh
本来発電可能量の8.1%	
風力	0.0GWh
本来発電可能量の0.6%	

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 北海道電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
74.9GWh

需要ピーク
11:00、337万kW

連系線・その他
3.6GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.9GWh

出力抑制
1.4GWh

概況

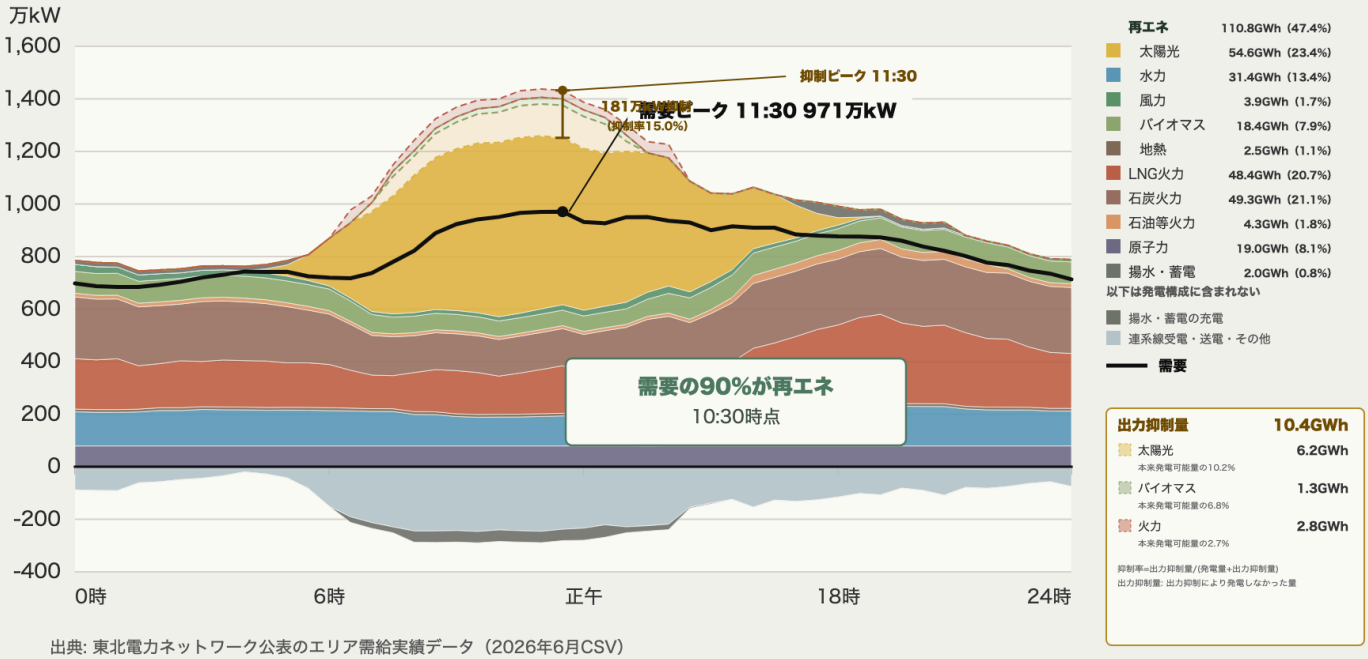
北海道は、太陽光ピーク185万kW、風力ピーク37万kWで、時間別の再エネ最大需要比は87.3%だった。

2026年6月11日の供給実績

東北エリア

再エネ
110.8GWh
（発電電力量ベース47.4%）

東北エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 東北電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
233.7GWh

需要ピーク
11:30、971万kW

連系線・その他
32.7GWhの送電

揚水・蓄電の充電
2.9GWh

出力抑制
10.4GWh

概況

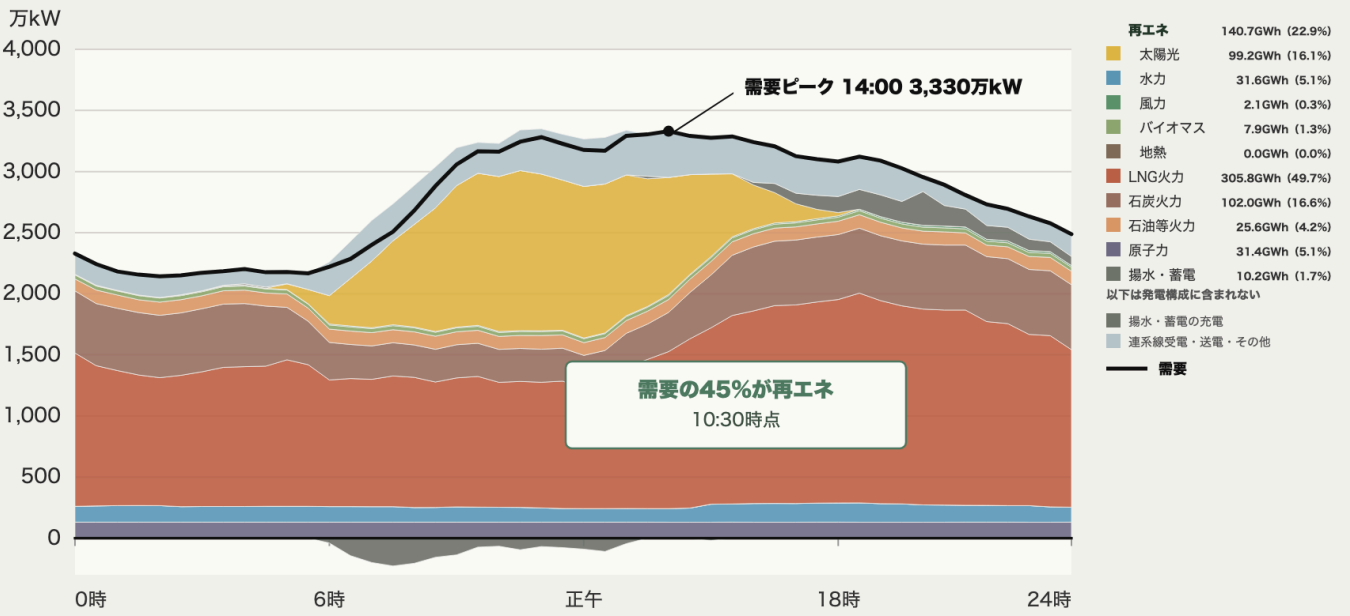
東北は、太陽光ピーク668万kW、風力ピーク28万kWで、時間別の再エネ最大需要比は90.4%だった。

2026年6月11日の供給実績

東京エリア

再エネ
140.7GWh
（発電電力量ベース22.9%）

東京エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 東京電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
615.9GWh

需要ピーク
14:00、3,330万kW

連系線・その他
59.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
8.8GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

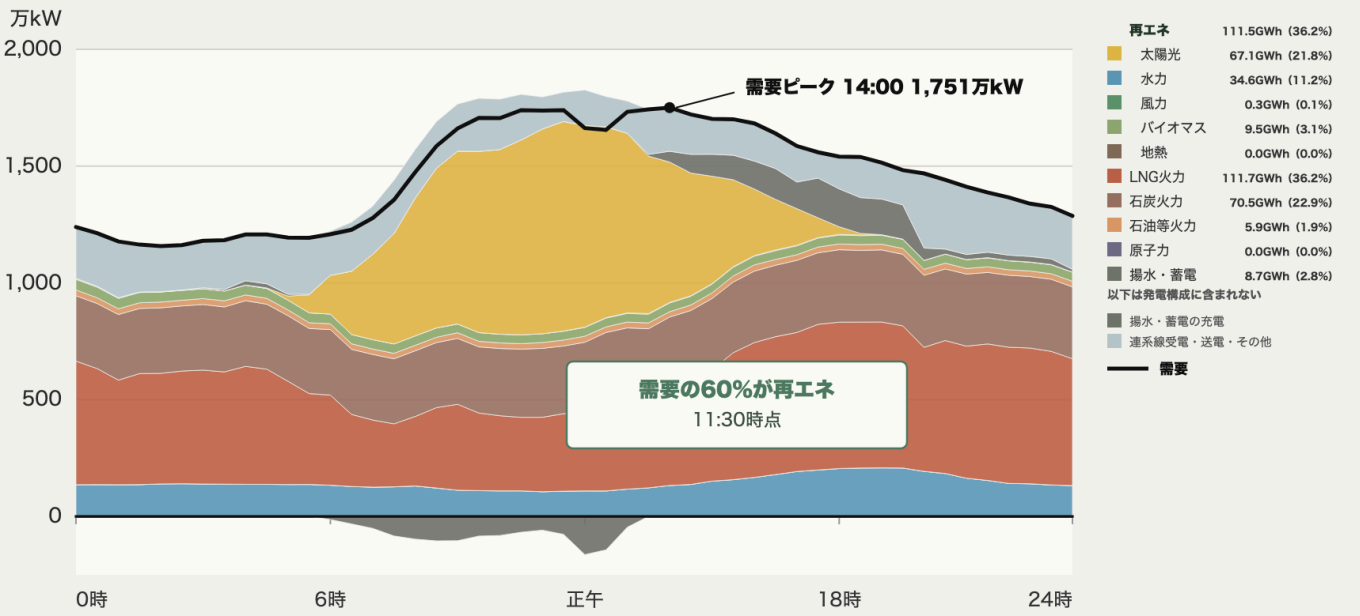
東京は、太陽光ピーク1,309万kW、風力ピーク16万kWで、時間別の再エネ最大需要比は45.3%だった。

2026年6月11日の供給実績

中部エリア

再エネ
111.5GWh
（発電電力量ベース36.2%）

中部エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 中部電力パワーグリッド公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
308.3GWh

需要ピーク
14:00、1,751万kW

連系線・その他
47.4GWhの受電

揚水・蓄電の充電
6.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

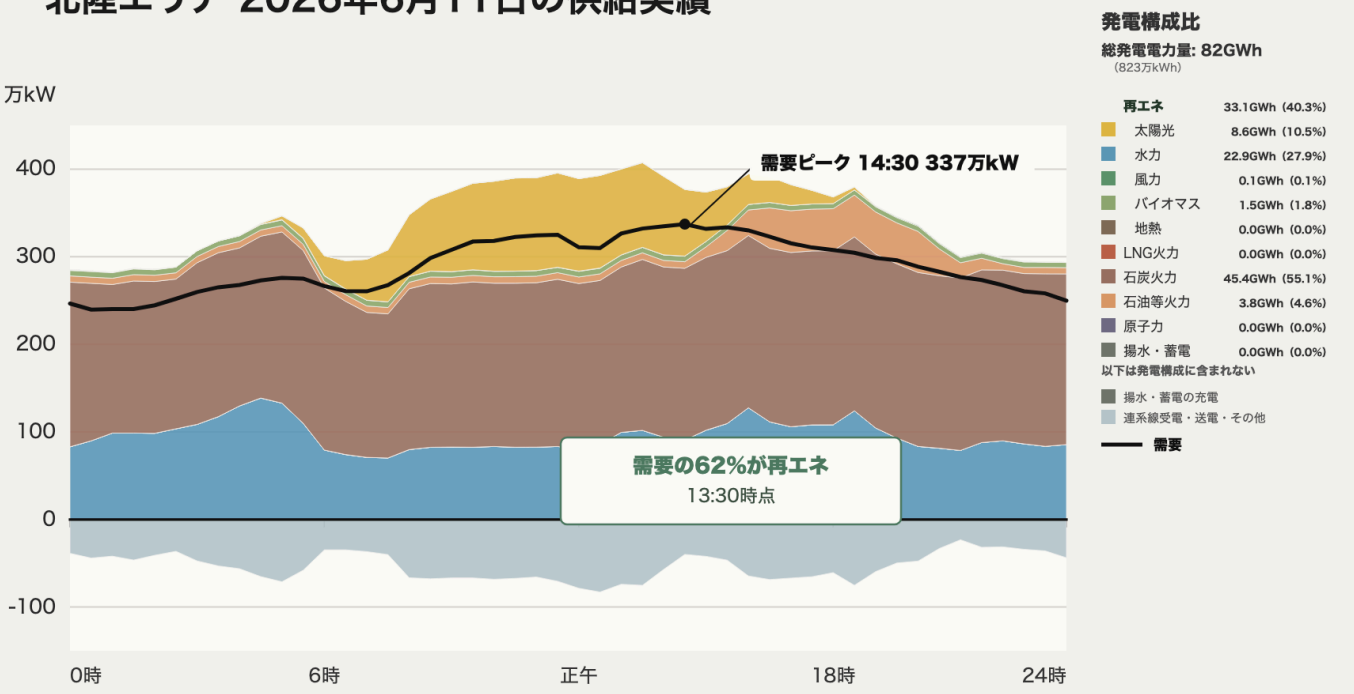
中部は、太陽光ピーク897万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は60.8%だった。

2026年6月11日の供給実績

北陸エリア

再エネ
33.1GWh
（発電電力量ベース40.3%）

北陸エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 北陸電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
82.3GWh

需要ピーク
14:30、337万kW

連系線・その他
12.9GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

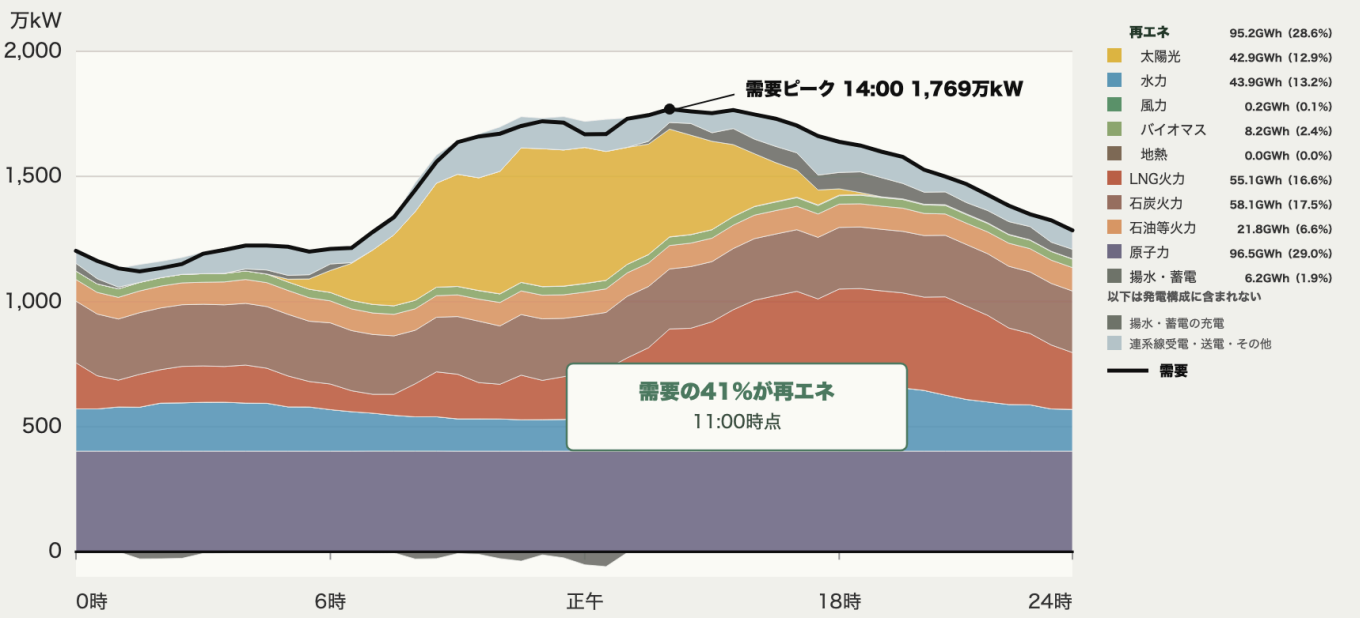
北陸は、太陽光ピーク108万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は63.9%だった。

2026年6月11日の供給実績

関西エリア

再エネ
95.2GWh
（発電電力量ベース28.6%）

関西エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 関西電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
332.9GWh

需要ピーク
14:00、1,769万kW

連系線・その他
22.7GWhの受電

揚水・蓄電の充電
1.9GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

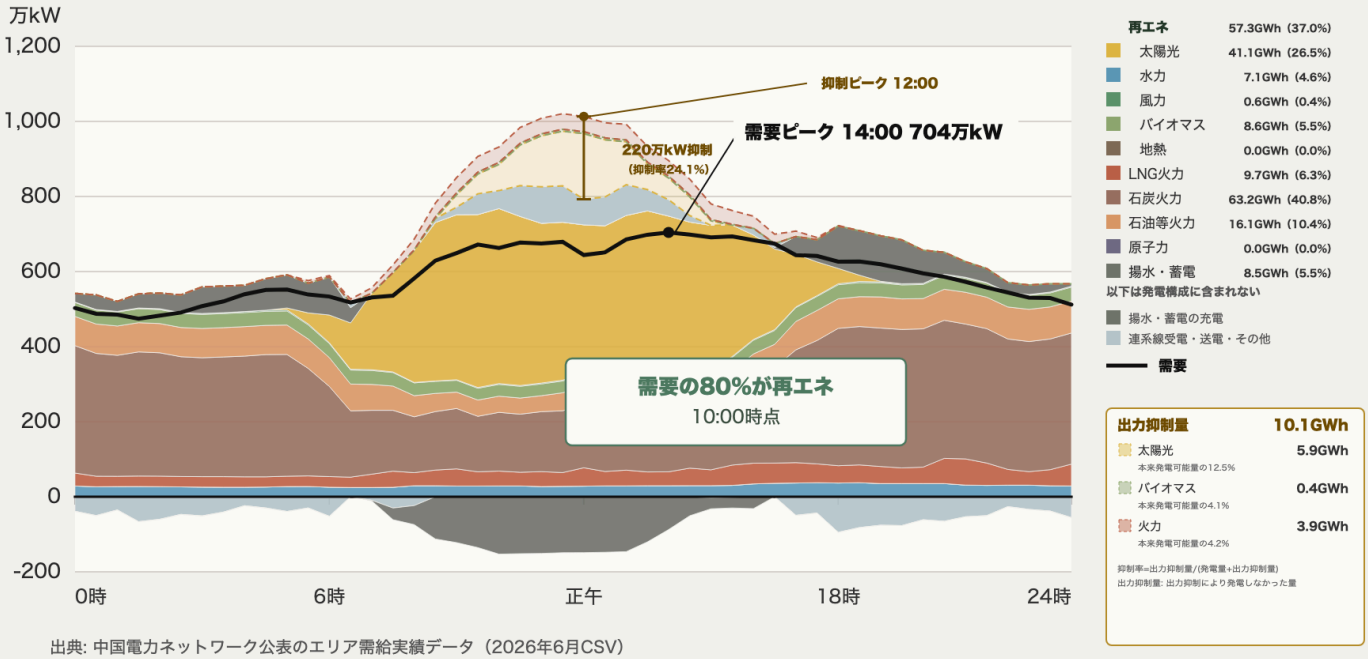
関西は、太陽光ピーク551万kW、風力ピーク3万kWで、時間別の再エネ最大需要比は42.5%だった。

2026年6月11日の供給実績

中国エリア

再エネ
57.3GWh
（発電電力量ベース37.0%）

中国エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 中国電力ネットワーク公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
154.9GWh

需要ピーク
14:00、704万kW

連系線・その他
7.2GWhの送電

揚水・蓄電の充電
9.2GWh

出力抑制
10.1GWh

概況

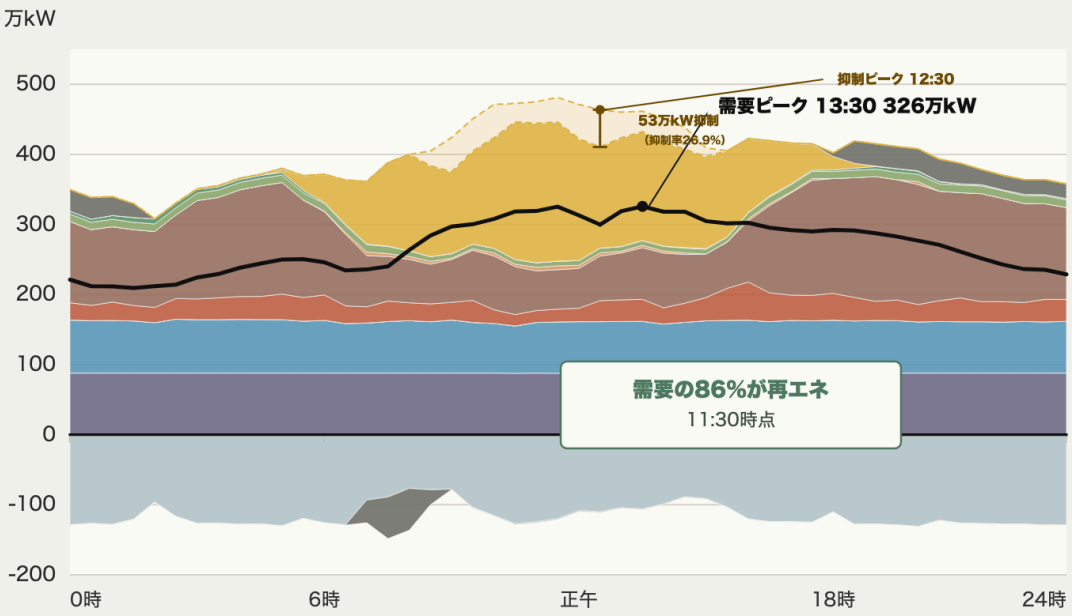
中国は、太陽光ピーク466万kW、風力ピーク4万kWで、時間別の再エネ最大需要比は79.8%だった。

2026年6月11日の供給実績

四国エリア

再エネ
35.9GWh
（発電電力量ベース38.5%）

四国エリア 2026年6月11日の供給実績



発電構成比
総発電電力量: 93GWh
（933万kWh）

再エネ	35.9GWh (38.5%)
太陽光	15.4GWh (16.5%)
水力	17.8GWh (19.1%)
風力	0.5GWh (0.6%)
バイオマス	2.2GWh (2.4%)
地熱	0.0GWh (0.0%)
LNG火力	7.0GWh (7.5%)
石炭火力	26.8GWh (28.7%)
石油等火力	0.4GWh (0.4%)
原子力	21.1GWh (22.6%)
揚水・蓄電	2.1GWh (2.3%)

以下は発電構成に含まれない
揚水・蓄電の充電
連系線受電・送電・その他
需要

出力抑制量 2.5GWh
太陽光 2.5GWh
本来発電可能量の14.0%

抑制率=出力抑制量/(発電量+出力抑制量)
出力抑制量: 出力抑制により発電しなかった量

出典: 四国電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
93.3GWh

需要ピーク
13:30、326万kW

連系線・その他
27.8GWhの送電

揚水・蓄電の充電
0.9GWh

出力抑制
2.5GWh

概況

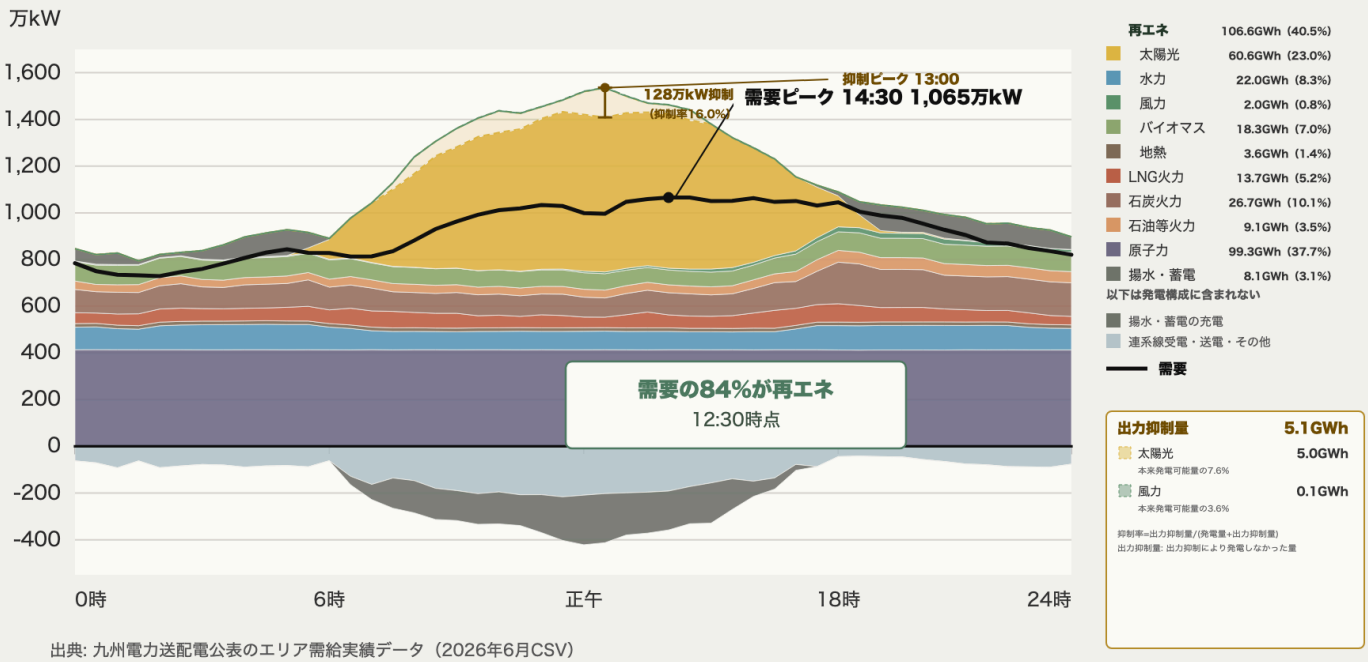
四国は、太陽光ピーク199万kW、風力ピーク7万kWで、時間別の再エネ最大需要比は87.1%だった。

2026年6月11日の供給実績

九州エリア

再エネ
106.6GWh
（発電電力量ベース40.5%）

九州エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 九州電力送配電公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
263.5GWh

需要ピーク
14:30、1,065万kW

連系線・その他
28.5GWhの送電

揚水・蓄電の充電
14.6GWh

出力抑制
5.1GWh

概況

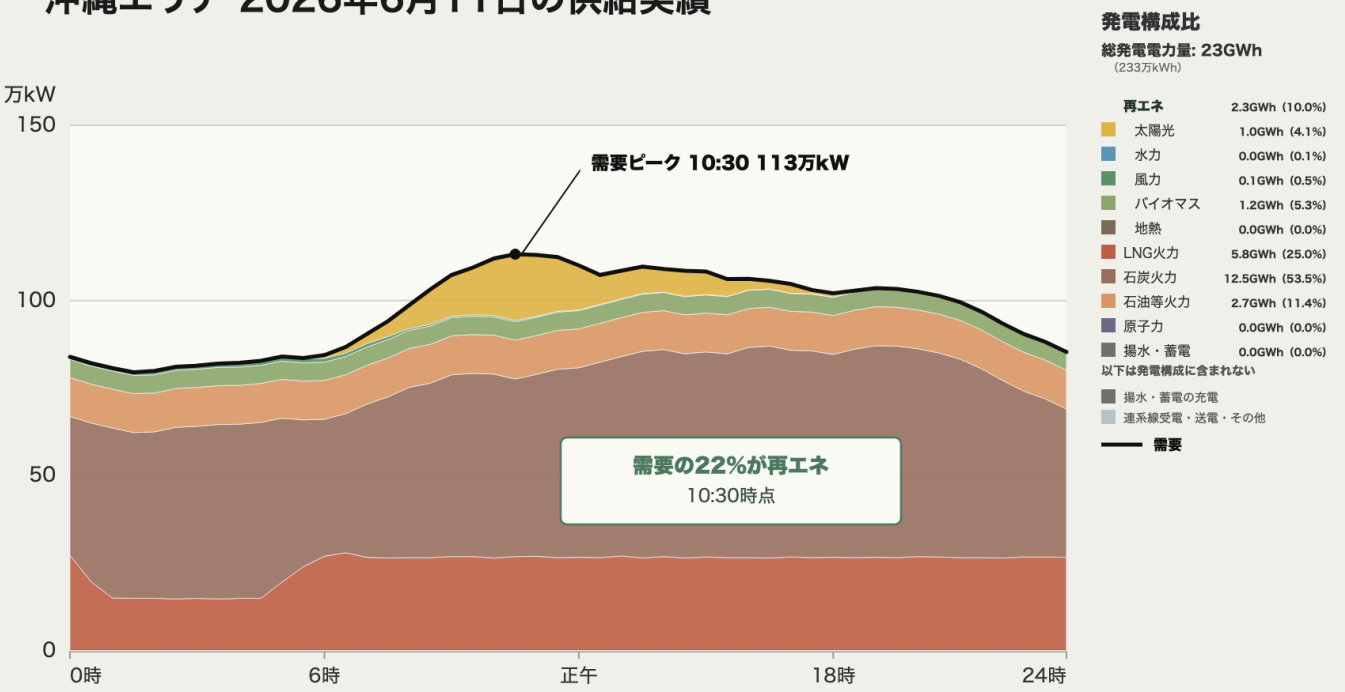
九州は、太陽光ピーク673万kW、風力ピーク23万kWで、時間別の再エネ最大需要比は84.4%だった。

2026年6月11日の供給実績

沖縄エリア

再エネ
2.3GWh
（発電電力量ベース10.0%）

沖縄エリア 2026年6月11日の供給実績



出典: 沖縄電力公表のエリア需給実績データ（2026年6月CSV）
各値は原則として送電端値であり、所内電力量・自家消費分を差し引いたもの。発電構成比は需要・連系線・出力抑制量を含まない。

総発電電力量
23.3GWh

需要ピーク
10:30、113万kW

連系線・その他
0.0GWh

揚水・蓄電の充電
0.0GWh

出力抑制
0.0GWh

概況

沖縄は、太陽光ピーク19万kW、風力ピーク1万kWで、時間別の再エネ最大需要比は21.7%だった。